

2016年7月25日

子どもたちの社会体験の場「平成28年度 子ども霞が関見学デー」に出展 ～今年は農林水産省・文部科学省で“小麦が小麦粉になるまで”を紹介～

日清製粉グループ（株式会社日清製粉グループ本社 社長：大枝 宏之）は、本年7月27日（水）・28日（木）の2日間、農林水産省と文部科学省で開催される子どもたちの社会体験イベント「平成28年度 子ども霞が関見学デー」に出展します*。

※当社は農林水産省に27日・28日の2日間、文部科学省には27日のみ出展します。

■ 「子ども霞が関見学デー」について

「子ども霞が関見学デー」は、農林水産省や文部科学省をはじめとした府省庁等が連携して、業務説明や省内見学などを行うことにより、親子のふれあいを深め、子どもたちが夏休みに広く社会を知る体験活動の機会とするとともに、府省庁等の施策に対する理解を深めてもらうことを目的として、2000年度から実施されているイベントです。

■ 当社出展内容

＜展示コーナー＞ 「小麦が小麦粉になるまで」

パネル展示やリーフレット配布を通じて、小麦・小麦粉に関する基礎知識を紹介します。

～主な内容～

- ①小麦粒の構造や小麦・小麦粉の種類・用途について
- ②製粉会社の役割
- ③日本で消費される小麦粉の原料小麦の産地について
- ④小麦粉・パスタ料理のレシピについて



▲当社ブースのイメージ（展示コーナー）

＜実演・体験セミナー＞

「身近な道具を使って小麦粉（こむぎこ）をつくってみよう！」

小麦を小麦粉にする意味や、実際の製粉工場で行われている段階式製粉について学んだ後、“小麦挽き”と“篩い分けによる小麦粉採取”を体験していただきます。実演を通じて製粉工程の理解を深めるとともに、身近な食材である小麦粉への関心を高めていただきます。

【実施日時】

《農林水産省》…7月28日（木）13：00～（45分程度）

《文部科学省》…7月27日（水）13：15～（45分程度）

【定員】…農林水産省：約30名（予定）

文部科学省：約20名（予定）



▲体験の様子（小麦挽き体験）

■ フード・コミュニケーション・プロジェクト参加企業として農林水産省に出展

農林水産省は、本イベントにて、「食」に対する消費者の信頼向上を目指して活動するフード・コミュニケーション・プロジェクト（以下、FCP[※]）の取組みを参加企業とともに紹介します。当社グループは、発足当初からFCPの取組みに参画しており、本イベントへの参加は今回で4回目となります。今年も、夏休みの自由研究に役立つような、小麦・小麦粉に関する知識を紹介します。

※FCP（フード・コミュニケーション・プロジェクト）

…農林水産省、食品事業者の協働プロジェクトとして2008年に発足したプロジェクト

■ 土曜学習応援団として文部科学省に出展

文部科学省は2014年度より、子どもたちがより豊かに土曜日を過ごすことができるよう、多様な企業・団体・大学等の参画を得て「土曜学習応援団」を組織し、土曜日の教育活動を応援しています。当社グループは、2015年度よりこの活動に参画し、小麦や小麦粉について身近に感じていただけるよう、出前授業や各種イベントへの出展を行っています。

■ 農林水産省・文部科学省「平成28年度 子ども霞が関見学デー」概要

【日時】7月27日（水）、28日（木）

10:00～16:00（受付時間は15:45まで）

【会場】

≪農林水産省≫農林水産省（東京都千代田区霞ヶ関1-2-1）
企業展示・実演場所：農林水産省本館7階 第4会場
詳細は下記の農林水産省WEBページをご参照ください。

http://www.maff.go.jp/j/kids/experience/k_d/

≪文部科学省≫文部科学省（東京都千代田区霞ヶ関3-2-2）
企業展示：文部科学省 東館2階 共用ロビー
実演場所：文部科学省 東館5階
詳細は下記の文部科学省WEBページをご参照ください。

http://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/kengaku/

この件に関する報道関係者の方のお問い合わせ先
株式会社日清製粉グループ本社 総務本部 広報部 担当：山口・寺岡
電話：03-5282-6650 メール：mailbox@mail.nisshin.com